

# モノづくりフェア2016(九州) 実施報告

九州支部長 光安 淳

「新たな発想と技術で未来の市場を開拓」をテーマとした「日刊工業新聞社」様が主催する『モノづくりフェア2016』が、2016年10月26日(水)～28日(金)にて開催されました。会場は「マリンメッセ福岡」、来場者数は3日間合計で12,615名でした。

2016年10月26日(水):4,017名

2016年10月27日(木):4,295名

2016年10月28日(金):4,303名

本年度、協会設立30周年を迎え、総合的にJASAをアピールしプレゼンスの向上と新規会員獲得を目指すことを目的に、九州全県の大手各種協会の後援・協賛を得ている『モノづくりフェア2016』に、JASA九州支部として初めて出展を実施致しました。

本展示会を活用し、ブース出展とセミナー開催、さらにETロボコンエキシビジョンマッチを実施することで、JASA九州支部の地域に根ざした活動をアピールすることが出来たと実感しております。

## 1. 開催内容: JASAブース展示

開催期間: 10月26日(水)～28(金)の  
3日間

「モノづくりコーナー」に横並びで以下を

展示。

- ・JASA会員出展(九州支部会員5社)
  - ・JASAコーナー(JASA紹介)
  - ・JASAコーナー(OpenEL)
- ※デモ用ロボットも合わせて展示。

製造業の方が多数出展されている中で、今回の展示は九州支部会員企業のブースのみでなく、JASA本部、OpenEL国際標準化委員会のご協力により、JASA全体の紹介ブース、OpenEL紹介ブース、およびロボットの展示を実施しました。

そのような状況において、本協会および組込みソフトウェアを初めて知ったという来場者の方も多く、特にロボットの展示により【見て・触れて・動かして】を

実施することにより、JASAブースへの人の流れを作ることが出来ました。また、今回の展示では、それぞれのブースに全く垣根を設定せずに、吹き抜けの状態を設置したことによる相乗効果も非常に大きく、ブース全体に興味を持って頂き、JASAのプレゼンスの向上を図ることに、多大な効果があったと考えております。

加えて、JASA九州支部として初めて協力して出展したことにより、九州支部会員内での横の繋がり(九州支部の団結力)の向上を図ることが出来たことも大きな成果であると考えております。

## 2. 開催内容: JASA九州セミナー

開催日時: 10月27日(木) 15:00～16:45

《A》時間: 15:00～15:45

講演名:

FA統合ソリューション「e-F@ctory」

講演: 森田 温 様(三菱電機株式会社

FAシステム事業本部 主席技監)

《B》時間: 16:00～16:45

講演名:

ロボットビジネスの潮流に

乗り遅れるな!

～日本発の国際標準OpenELで

世界と戦えるチャンスをつかめ!～

講演: 中村 憲一 様(JASA理事、

アップウィンドテクノロジー・

インコーポレイテッド代表取締役社長)

※セミナー終了後に『交流会』を開催。



例年、協業推進委員会のご協力のもと、2月頃に単独にてJASA九州セミナーを過去5年間続けており、各回ともに多数の参加者を得る反響を得ております。

本年度につきましては、モノづくりフェア2016の会場にてJASA九州セミナーを開催することにより、新たな接点を見出すことが出来たと自負しております。今回のセミナー参加者数は41名ですが、その参加者のうち約80%が過去のJASAセミナーに参加していない初めてご参加くださった方々であったことから、例年のセミナー以上にJASAのプレゼンスが高まったことを証明していると思われまます。

1つ目のセミナー【FA統合ソリューション「e-F@ctory」】に関しましては、【製造業の現状と課題】および【環境の変化に対して進化する「ものづくり」】を基点に、FA技術とIT技術を活用することでトータルコストを削減し、一歩先のものづくりを指向する提案としてご講演頂きました。九州という地域は、製造業を営む企業が多く、その製造業とITを結び付けてお話頂きましたことにより、今回、JASAのプレゼンスを高める上で、ソフトだけではなく、ハードだけでもない、それらを結びつけ



ることが出来るのが本協会の趣旨の1つであることを再認識して頂くためにも、非常に効果的なセミナーとなりました。

2つ目のセミナー【ロボットビジネスにおける潮流に乗り遅れるな!】に関しましては【日本発の国際標準OpenELで世界と戦えるチャンスをつかめ!】とのテーマにて、ご講演頂きました。出展のほうでも少し触れましたが、ロボットというテーマに関しましては非常に好評を得ることが出来ていました。特に、工業系の高校生や専門学校生、大学生の来場者の関心が高く、学業の一環としても役に立った様子であり、数年先の業界を担う学生の将来の目標としても役立ったのではないかと感じております。

本セミナーにおいて、OpenELの規格の詳細をご講演頂くことも可能であったかとは思いますが、今回は規格の詳細よりも、その流れについてご講演頂いたこともあり、ご参加くださった皆様にも広く認識して頂けたと感じております。後日、行われたアンケートにおいても非常に好評であったことが伺え、今後OpenELの詳細を学ぼうとしてくださる方も多数いるのではないかと考えております。

### 3. 出展内容:ETロボコンエキシビジョンマッチ

開催日時:10月28日(金)13:00~16:00

開催内容1:デモ走行

開催内容2:体験走行

開催内容3:地区大会リベンジマッチ

運営:ETロボコン九州北地区実行委員会

まず、九州北地区実行委員の方々にご協力頂いたことを、非常に有り難く思っております。内容としましては、【デモ走行・体験走行】および【リベンジマッチ】を開催し、非常に多くの方に、興味を持って見学に来て頂くことができました。

ETロボコンエキシビジョンマッチにおいても、多数の方に見学に来て頂くことが出来たこと、またご参加くださったチームの方々にとっても、再チャレンジできる場であったこともあり、来年に向けて意識の向上が図れたかと思えます。

次回以降の反省点として、【体験走行】に関しましては、会場に来てくださった方を、体験走行にご案内するなど、入りやすくするような工夫を実施したいと考えております。

今回は初めての取り組みであったにも関わらず、多数の方々に各種イベントに参加して頂くことが出来、当初の目的であったJASAのプレゼンスの向上に非常に有益なものであると考えております。今後、この取り組みから九州支部会員数の増員はもとより、九州支部としての活動も広げて行くべく、来年以降も引き続き、本展示会への出展を実施したいと考えております。

